

ハイキング部だより

第239回

令和6年(2024年)2月4日(日)～新世界・黒門市場めぐり

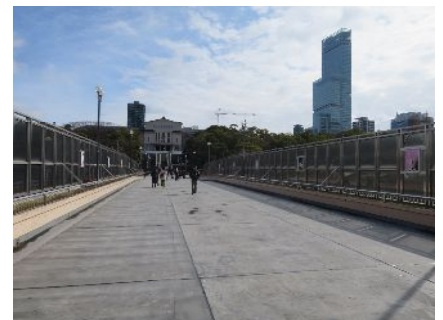
コース:地下鉄日本橋駅～黒門市場～日本橋商店街～新世界・通天閣～
茶臼山～史跡散策案内所～四天王寺～JR天王寺駅(約7キロ)

参加者 19名

2月4日(日)第239回ハイキング実施、参加者19名。天気予報は「雪または雨のち曇」でしたが雪も雨も降らず良い天気になりました。

10時30分「日本橋駅」の地上三井住友銀行の前をスタート。すぐ近くの黒門市場へ、毎年大晦日には買い物客で賑わう様子がテレビで報道されます。約580mのアーケードの下に鮮魚をはじめ青果、魚類、飲食、衣料品など約150店舗が軒を連ねます。黒門市場の歴史は、江戸時代に日本橋で商人が魚の売買を行ったことから始まりました。市場の西側にあった園明寺の黒塗りの山門が名前の由来と言われています。外国人の姿も見られ多くの人で賑わっていました。

市場を抜けて日本橋商店街を歩き恵美須町の交差点から通天閣へ、通天閣は浪速区の新世界中心部に建つ展望台で高さ100m、1912年に初代が誕生1956年に2代目が再建されました。通天閣のあとは天王寺動物園や市立美術館の側を通って茶臼山(26m)へ、茶臼山は大阪冬の陣、夏の陣の舞台となったところです。ここで昼食、食後すぐそばの一心寺の参拝者休憩所となっている史跡散策案内所に入って大阪夏の陣の様子が分かるミニシアター(7分間のアニメ)を見ました。そのあと谷町筋を少し歩いて四天王寺へ、四天王寺は推古天皇元年(593)に聖徳太子によって建立されました。彼岸の中日に石の鳥居の真ん中に夕日が沈む光景が眺められることから多くの参拝者で賑わいます。節分の翌日でしたが日曜とあって出店が沢山並び福豆を頂きました。あとはJR天王寺駅に向かって歩き14時少し前に解散しました。



通天閣をバックに





茶臼山(26m)山頂



茶臼山は
大阪冬の陣、夏の陣の舞台となったところです。



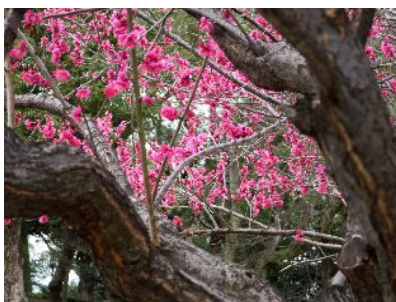
標高26M
山頂
2017年建立



茶臼山
大阪の陣 史跡



この辺りで昼食
現在11時58分



姉さんから温かい味噌汁を頂きました
現在12時21分



一心亭 存幸堂(大坂の陣歴史散策案内所)
現在13時06分



四の河原に沈む夕陽を拝む場所です
羽田から四方橋乗船して通じる
救いの門として信仰されてきました
春分・秋分の日は鳥居中心線に太陽が沈む



鎌倉時代の永享2年(1294年)、
四天王寺別当となった忍性(にんしょう)が
石造の明神鳥居として再建したもので、
国の重要文化財。
現存する最古の石造鳥居となっています。



西大門



四天王寺五重塔

四天王寺四重門



弘法修行像



四天王寺を後に
現在13時37分



JR天下寺駅 ここで解散しました
現在13時50分
本日の参加者 19名

第239回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 新世界・黒門市場めぐり ～

日 時:令和6年2月4日(日) 10時 地下鉄「日本橋駅」集合

コース:地下鉄日本橋駅～黒門市場～日本橋商店街～新世界・通天閣～
茶臼山～史跡散策案内所～四天王寺～JR天王寺駅(約7キロ)

「黒門」の名は、明治末期まで市場の近くにあった寺院の山門が黒塗りであったことに由来しています。黒門市場商店街は7つの町会から構成されており生鮮3品をはじめ食料品を幅広く品ぞろえする大阪を代表する商店街です。夏のハモ、冬のフグが名物です。全長約580メートルもあるアーケード下に約150店舗が並び通りはいつも大勢の人で賑わっています。

茶臼山(28m)は大阪5低山の一つです。慶長20年(1615)大阪冬の陣で徳川家康の本陣、夏の陣で真田幸村の本陣が置かれたところで、徳川方約15万に対し豊臣方約5万5千真田幸村、木村重成などの武将が討ち死に大阪城落城、秀頼、淀殿自害豊臣家滅亡に至ります。茶臼山のそばにある歴史散策案内所に寄って7分間で夏の陣の様子が分かるアニメーションを見ます。

四天王寺は推古天皇元年(593)聖徳太子によって創建、戦国時代に荒廃、豊臣秀吉によって再興、大阪冬の陣で焼失、その後度々戦火や災害に見舞われましたが現在の建物は創建当時の様式を再現しており古代の建築様式が今に残るのは貴重とされています。



黒門市場



茶臼山



新世界・通天閣



四天王寺